

～今、市民の森では！～



昆虫もたくさん載っています

作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
掲示許可:茅野市 環境課 環境保全係

毎年、一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。月例観察会は、1回参加も受け付けております。お問い合わせは 75-1772。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

ちょっと遠巻きで (悦)

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策で、4月、5月は中止しました。
 - 6月は、野外活動での注意を検討し、
 - 参加条件を守って頂く。
 - 大声での説明を避けるための観察ガイドを紙でお渡しする。
 - 原則マスク着用(ただし、熱中症対策のため外す方は遠巻きで)。
 - 時間短縮(午前中のみ)
- など対策の上、実施しました。



好天に恵まれ、蝶などの昆虫との出会いも多く、久しぶりの野外観察は盛沢山でした。矢張り、自然は癒し効果があります。久しぶりの山歩きはストレス解消になったのでは？

月例観察会に初めて参加して (三)

4月から入会させて頂いたのですが、コロナの影響で6月16日が私の初観察会となりました。

5月に1度下見がてら初めて市民の森に行っています。この時は誰にも行き合いませんでした。今回は十数人の先輩方と御一緒させて頂き、世の中 本当人間の興味は多種多様で尽きないものと感じました。見るもの聞くもの全て全くの別世界！でした。

中でもこの日、最も感動したのがアサギマダラの卵探し。もう一枚一枚葉を全て裏返す熱の入れよう！とうとう、たった一個の卵を見つけ出してくれました。これだけでも初めて見せて頂いた私は大感激。ところがこれで一堂大喜びではありませんでした。何と幼虫までも1匹探し当てたのです。これには流石の私も唖るしかありませんでした。ガイドブックに載っているそっくりの幼虫をまじかに見られて『ホンモノだー』と私。

あと、山頂広場に群落で咲いていたミヤコグサ、豆科の黄色い可愛い花ですが、これまた初めての出逢いの花でしたので、思わず写真に撮りました。

もう一つ、もう直ぐ山頂と言う手前で紹介して頂いたネジキまだ蕾でしたので是非満開を見て見たいと思いました。

と言う事で、ワクワクドキドキの3時間でした。何と云っても緑が美しいですね。皆さんも美味しい空気を吸いに市民の森の森林浴にお越し下さい。

記号の説明:

- ①xx:ガイドブック「市民の森に集う」xxページ参照
- ②xx:ガイドブック2「森を楽しむ」xxページ参照

ガイドブック2「森を楽しむ」は、2017年3月に発行し、只今、300円で販売中。

《取扱所》 茅野市尖石縄文考古館
茅野市北山 カフェ 午後の森
原村 自家焙煎珈琲の店 香恋

《問合せ》 NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会
☎: 0266- 75-1772

イチモンジチョウの白いレース (そ)

- オトシブミの形にはいろいろあり、作成者の個性が現れ、その形から作成者を同定できるということが大変興味深かったです。
- イチモンジチョウの下側の羽根の縁が、よく見ると白いレースで縁取られているようでとてもステキです！また、触角の先がオレンジ色になっていることもわかりました。



- 今日はこの他にも、アカシジミに初めて出会えました。感動しました。
- アオバトのアーオーという声を聞きながらの楽しい観察会でした。

今日観察した花 (悦)

- ✿ ヒメヘビイチゴ ✿ ヘビイチゴ ✿ ジシバリ
- ✿ サワギク ✿ ミヤコグサ ✿ ニガナ
- ✿ コナスビ ✿ タチドコロ
- ✿ ウツギ ✿ ガマズミ ✿ ノイバラ ✿ エゴノキ
- ✿ エビガライチゴ ✿ ネジキ蕾 ✿ アワブキ蕾
- ✿ アヤメ ✿ ムラサキサギゴケ
- ✿ コアジサイ ✿ キランソウ
- ✿ ナワシロイチゴ
- ✿ ヒメハギ



ヒメハギ

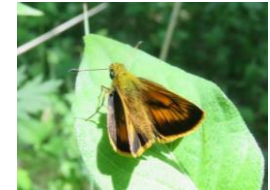
今日観察した昆虫 (馬)

蝶:②109~118

- ウスバアゲハ
- カラスアゲハの仲間
- モンキチョウ ♀
- ミスジチョウ ●コムスジ
- イチモンジチョウ
- クモガタヒョウモン ♀
- メスグロヒョウモン ♀
- クロヒカゲ
- ヤマキマダラヒカゲ
- ヒメウラナミジャンメ
- ゴイシジミ
- アカシジミ



- コチャバナセセリ
- ヒメキマダラセセリ ♀



- ミドリシジミ終齢幼虫
- エルタテハ終齢幼虫

蛾:②119、120

- イカリモンガ ●トラガ
- アゲハモドキ ●キンモンガ

トンボ:②127、128

- シオヤトンボ ♀
- カワトンボの一種
- アオイトトンボの一種

セミ:②129

- エゾハルゼミ

その他

- ニワハンミョウ



エゾハルゼミ抜殻

アブラムシあれこれ 《ニフトコヒゲナガアブラムシ》 (矢)



イケマの葉をめくり皆必死にアサギマダラの幼虫探しをしている最中、居ましたアブラムシの親子！しかも有翅虫も！！ ニフトコヒゲナガアブラムシのように見えますが、何故イケマの葉の裏に？図鑑を調べると、ニフトコヒゲナガアブラムシは多食性アブラムシで、4月下旬から5月下旬にかけてニフトコから多くの植物に分散し、秋にまたニフトコに帰るそうです。農作物にとって大敵のアブラムシですが、生態系にとっては大事な存在。よく見ると可愛いし、一生懸命生きてる姿に感動です。



フタリシズカの花の構造 (悦)



観察会の帰り道 (口) 写真も

ウン良く出会いました。夢中で獣糞に群る「イチモンジチョウ」「コチャバネセセリ」「ハエ」達。コチャバネセセリが力関係優勢、イチモンジチョウを追い立てる。地面との同化は大したものでした。



蝶かと思ったら (悦)



「これは蛾です！」名前はアゲハモドキ。体に毒を持つジャコウアゲハに擬態しているそうですが、アゲハモドキはジャコウアゲハに擬態すると得だとうやうや知ったのか？どうやって似せたのか？

コアジサイ (黒)

めばしい花がなかなか見当たらない中で、コアジサイの可憐な薄紫の花に心惹かれました。アカジミ、なんて鮮やかで綺麗な蝶なんでしょう！



夏 (6月)



エルタテハ幼虫



ミドリシジミ幼虫



キタキチョウ



クロヒカゲ



ヤマキマダラ



ノイバラ



コナスビ



アヤメ



タチドコロ



ガズミ

